

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和2年6月30日

都道府県知事
(市長) 殿



提出者
住 所 中津市東浜 694-4
氏 名 古田 博幸
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	古田牧場
事業場の所在地	中津市定留 1420
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	肉食牛 170頭
③従業員数	5名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	畜糞のふし尿 自己で堆肥化 畜糞の死体 レンタリング業者へ委託

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

堆肥化等(バイロード)等の堆肥処理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和1年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	排出量	1,100 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	排出量	1,200 t	t
(今後実施する予定の取組)			
なし			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和1年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	900 t	t
(これまでに実施した取組)			
堆肥化			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	1000 t	t
(今後実施する予定の取組)			
堆肥化			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和1年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
②計画	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	200 t	t
	(これまでに実施した取組)		
	なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	300 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(令和1年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(令和1年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			
なし			

		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
②計画		全処理委託量	t t	
		優良認定処理業者への 処理委託量	t t	
		再生利用業者への 処理委託量	t t	
		認定熱回収業者への 処理委託量	t t	
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t	
		(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄				